

技術とデザインを融合させた最先端デザインラボ設置によるクリエイティブ人材創出の加速

目的

世界最先端のデザイン教育機関と国内の技術研究機関とが連携してデザインラボを設置した上で、デザインラボにおいて、国内外の優秀な人材を誘致してデザイン性・機能性の双方に優れた製品等のプロトタイプ作製に取り組むとともに、そこで得られた成果や手法を広く発信・浸透させるために国内の企業や教育機関等との連携を深めることにより、日本におけるクリエイティブ人材創出を加速させる。

プロジェクト概要

マイクロラボでのデザインプロジェクト実施

英国ロイヤル・カレッジ・オブ・アート¹と東京大学生産技術研究所²のメンバーから構成されるスモールチームにより、デザイナーと技術者が協働して少子高齢化やエネルギー等の諸問題に対する解決策を提示するデザインプロジェクトを実施。

- 1) ロンドンにある修士号と博士号を授与する世界で唯一の美術・デザイン系大学院大学
- 2) 工学の幅広い分野をカバーする東京大学の附置研究所

展示会・カンファレンスによる産官学ネットワーク構築

マイクロラボの成果発表を行う展示会に合わせてカンファレンスも実施し、産官学のネットワークを構築。

ワークショップを通じたデザインエンジニアリングの普及

デザインエンジニアリングの社会への普及を目的とする一般向けのワークショップを実施。



国内外の優秀な人材誘致や優れたデザインプロジェクト実施に資するよう、デザインラボの機能を強化
日本におけるデザインとエンジニアリングの融合促進に資するデザインラボと国内拠点との連携体制を構築

デザイン性と技術性を合わせもつ商品・サービスを創出できる人材の育成を加速